

『むしオヤジ「たての先生」と 夏の生きもの観察会』 実施報告

開催日：2023年7月23日(日)
時 間：9:30～12:00
参加者：5組12名(申込5組12名)
場 所：秦野戸川公園内

絵本作家の「館野鴻氏」を講師に、秦野戸川公園に許可を得て2日前からトラップを仕掛けての生きもの観察。今回は、(公園の了解を得て)捕虫網を持って、子供も大人も夢中になって虫を追いかけて、仕掛けにかかった昆虫を手に取り、じっくり観察しました。



講師の館野氏(右)と近藤氏(左)
お二人をご紹介して観察開始。
NHKの密着取材が入ります。



桜の木々から聞こえるセミの鳴き声。
でも…なかなか姿が見つかりません。



イロハモミジにとまった
ニイニイゼミを観察。
翅のまだら模様は
樹皮に擬態している
そうです。



子供たちは駆け回って虫を追いかけます。



一振りすると、
ウスバキトンボが
5匹入りました。



移動して、仕掛けの落とし穴
トラップを観察。



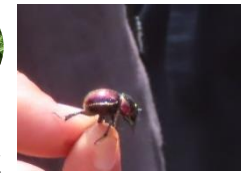
熱心に館野さんの話に
耳をかたおけています。



雑木林に仕掛けた
トラップ。



沢山の昆虫が
入っていました



「うんこ虫」
オオセンチコガネ
の新成虫。キラキラ
輝いています。



川原に移動して終了。
最後に体の色が違う
カジカガエルを見つけました！



アオオサムの臭いをかいだり、翅の裏の色を観察。

参加者アンケートより(原文ママ)

- ・キラキラ輝く虫、にょいする虫、たくさん見れておもしろかった。
- ・トラップに思いのほかたくさんの虫がいて驚きました。
- ・カジカガエルもぎたい事。
- ・虫取りが大人でも楽しいこと。それと発見がたくさんありました。
- ・甲虫類のきれいさ。
- ・きれいな、成虫になったばかりの虫を見られてよかった。
- ・調査方法を学べて良かった。観察のための時期がぴったり。
- ・シデムシの翅を裏返した時の美しい色があることに驚きました。沢山の気づきをありがとうございました。